



◎土偶界のモナ・リザ
「ミス馬高」土偶

6月のイベントは、にっこりほえむ「ミス馬高」土偶づくりです。

火焰土器と一緒に発見されたといわれる「ミス馬高」土偶は、上半身だけで18cm、とても大きく、ていねいにつくられています。縄文人の精神性が表現されたこの土偶には現代でも大勢のファンが。

馬高遺跡のアイドル、笑顔がキュートな「ミス馬高」土偶をつくってください。

『「ミス馬高」土偶をつくろう！』

- ◇日時 6月23日（日） 午前10時～12時
- ◇定員 先着20名【小学生（保護者同伴）以上】
- ◇参加料 無料（当日の展示室観覧料も無料）
- ◇持ち物 汚れてもよいタオル、服装
- ※作品は乾燥・焼成後、後日お渡しします
- ◆申し込み期間 6月11日（火）～20日（木）

耳飾りの小箱に宝物を

◎ステキな縄文デザインを
小物入れにしよう

縄文時代の耳飾りは、ピアスのように耳たぶに穴を開けてつけるものだったようです。

実は馬高遺跡は、県内でもっとも多く耳飾りが出土している遺跡です。馬高ムラが存在した縄文時代中期の耳飾りはとてもシンプルですが、そのあとの後期や晩期の他のムラでは高い技術が光るステキなデザインのものも多くつくられました。

それら耳飾りを、アクセサリなどが入れられる小物入れとしてつくってみる体験を開催！あなたの大切なものを入れる小箱ができます。

『縄文耳飾りの小物入れをつくろう！』

- ◇日時 6月30日（日） 午前10時～12時
- ◇定員 先着20名【小学生（保護者同伴）以上】
- ◇参加料 無料（当日の展示室観覧料も無料）
- ◇持ち物 汚れてもよいタオル、服装
- ※作品は乾燥・焼成後、後日お渡しします
- ◆申し込み期間 6月11日（火）～27日（木）



◆◆◆トピック◆◆◆
ちいさな土偶の話

2・3cmのおかあさん



右の写真は長岡市・南原（みなみはら）遺跡出土、約2・3cmの長岡市最小、全国でも最小級の土偶です。

頭部は欠けていますが、大きな胸や高くふくらんだお腹などから妊娠した女性の姿をイメージさせます。お腹の筋は妊娠線でしょうか？豊かな胸の様子やヘソなど、ちいさいけれどなかなかリアル。

南原遺跡で出土した土偶18点には、胴体のみで10cmちかくあるものも含まれ、小さなものだけではありません。

精神性に関わる「第二の道具」、土偶。このちいさなおかあさんには、どんな心がこめられているのでしょうか。この土偶は馬高縄文館常設展示室でみることができます。

●開催中の展覧会 / 企画展『縄文土器入門～縄文土器の特色をさぐる』（～8/25（日）まで）

※イベントのお申し込みは長岡市馬高縄文館（0258-46-0601）までお電話ください。